

令和4年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		12-	8
事業名	防災・安全交付金事業（交通安全対策分）	会計	款	項	目
		一般	8	2	3
政策	9 持続可能な町の形をつくるために	課名	建設課		
施策	9-2 道路の整備・管理	係名	土木係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民（歩行者・ドライバー）、通過・来訪者	目的（対象がどのような状態になっているか）	利用者が安全に通行が出来る道路環境の整備の整備を行う。
事業内容		通学路等の安全確保を目的として歩行空間の確保ができるよう改修を行う。		

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）	
	1	歩道整備率	10.6	10.6		%		10.7	
2									
3									
4									
5									
			令和3年度（決算）		令和4年度（決算）		令和5年度（予算）		
全体事業費（千円）A+B			0		3,773		34,178		
財源内訳	直接事業費A				1,595		32,000		
	うち一般財源				718		1,500		
人件費（千円）B			0		2,178		2,178		
内訳	一般職員（人・千円）				0		0.33		2178
	臨時職員（人・千円）				0				0

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

①R4年度の改善計画	交付金を活用し、計画的に事業の進捗を図る。	③取組の課題	国からの交付金の配分により、事業の進捗に影響がある。
②R4年度に実施した取り組み	歩道整備工事の詳細設計を完了した。	④今後の改善計画	交付金を活用し、計画的に事業の進捗を図る。